

(2) 中部運輸局の取り組みについて

地域公共交通ネットワークの 「見える化」について

中部運輸局地域生活交通支援室
平成26年3月26日



中部運輸局

地域公共交通ネットワークの「見える化」について

中部運輸局では、パソコンやスマートフォン等の乗換え案内サービスを通じて、日本全国の路線バスやコミュニティバス、航路、鉄軌道等、地域公共交通ネットワークの「見える化」を実現するため、関係する機関と連携して施策を進めています。

スマートフォンのGPS機能を使って、
現在地から「久能山東照宮」まで
例：Yahoo!乗換案内(スマートフォン版アプリ)



多言語対応版(簡体中国語)で、
名古屋駅から名古屋城まで
例：Google乗換案内(PC版)



地域公共交通ネットワークの「見える化」を実現するためには、交通事業者等が管理する駅、停留所の位置情報やダイヤ情報等を、複数のコンテンツプロバイダ※に提供し、各社が提供する乗換え案内サービスの掲載率を向上させる必要があります。



地域公共交通ネットワークの「見える化」の効果

- 利用者にとっては、「おでかけ」手段の選択肢が増え、車でしか行けないと思っていた場所でも、公共交通機関を利用した新たな経路の発見が期待されます。
- 沿線住民等の利用拡大にとどまらず、今まで地域の公共交通の存在を知らなかった観光客や沿線住民以外の利用拡大が期待されます。
- 交通事業者等は、独自のホームページや公共交通マップを作成しなくても、不特定多数の利用者に対して、より安価で広い情報提供が可能となります。

※ コンテンツプロバイダ

パソコンやスマートフォン等を通じて公共交通機関の路線、ダイヤ等の乗り継ぎ検索サービスを提供する民間事業者。大手の事業者は、(株)ヴァル研究所【駅すばあと】、(株)駅探、ジョルダン(株)【乗換え案内】、(株)ナビタイムジャパン【NAVITIME(ナビタイム)】の4社で、サービス提供にあたっては、交通事業者からは無償でデータ提供を受け入れている。これら大手各社のデータは、Yahoo!乗換え案内や、Google乗換え案内等の無料サービス等にも提供され、広く活用されている。

バス路線の乗換え案内サービスの掲載率は、まだ低い状況

乗換え案内サービスでは、航空や鉄道の掲載率は概ね100%の状況にありますが、民間バス路線やコミュニティバス路線等の掲載率は、全国的に低い状況にあります。

交通事業者等からコンテンツプロバイダに対して時刻情報等が提供されなければ、乗換え案内サービスには掲載されず、サービス上では、その地域に公共交通が存在しないものとして表示されてしまいます。

掲載率が高い地域

(例) 京都府城陽市、宇治市

城陽市役所
〒610-0121 京都府城陽市寺田東ノロ16
歩 城陽市役所(バス)まで歩く
約2分(140m)

城陽市役所(バス)
城陽市コミュニティバス520 バス プラムイ 150円
城陽行
11:33 - 11:36 (3分、2駅)

JR城陽駅(バス)
歩 城陽駅まで歩く
約1分(13分で乗換)

城陽駅
JR JR奈良線 みやこ路快速 京都行 180円
11:49 - 11:54 (5分、1駅)

宇治駅(JR)
歩 JR宇治駅(バス)まで歩く
約1分(6分で乗換)

JR宇治駅(バス)
立場線180 バス 維中前行 200円
12:00 - 12:05 (5分、4駅)

宇治文化センター(バス)
歩 指定の地点まで歩く
約1分(82m)

指定の地点



全ての交通事業者等から時刻情報等が提供されている地域では、目的地まで地域公共交通ネットワークの「見える化」が実現する。

掲載率が低い地域

(例) Google乗換案内

ルート一覧

| | |
|----------------|------|
| 歩 → 名鉄本線 → 歩 | 41分 |
| 11:20 - 12:01 | 160円 |
| 歩 → 名鉄本線 → 歩 | 41分 |
| 11:35 - 12:16 | 160円 |
| 歩 → 名鉄各務原線 → 歩 | 42分 |
| 11:27 - 12:09 | 180円 |
| 歩 → 名鉄本線 → 歩 | 41分 |
| 11:50 - 12:31 | 180円 |

指定の地点へのルート

指定の地点
歩 名鉄岐阜駅まで歩く
約20分(1.6km)

名鉄岐阜駅
名鉄本線 各停 須ヶ口行 160円
11:40 - 11:45 (5分、3駅)

岐阜駅
歩 指定の地点まで歩く
約16分(1.3km)

指定の地点



一部の交通事業者等から時刻情報等が提供されていないため、本来、公共交通が存在する地域でも、存在しないものとして表示される。

昇龍道エリアにおける大手バス事業者のデータ提供率

全国的にバス事業者の時刻表情報等のデータ提供率が低い中、とりわけ、昇龍道エリア※1全体の大手バス事業者※2の提供率は66%程度にとどまり、首都圏や京阪神地区と比較して低い状況にあります。

また、複数のコンテンツプロバイダにデータ提供を行う割合も低い傾向にあります。(H26.3現在 中部運輸局調べ)

※1 昇龍道エリア: 富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県の9県

※2 大手バス事業者: 1つの営業所につき20両以上の事業用自動車を配置する乗合バス事業者とした。(高速バス専門、コミュニティバス専門事業者は除いた。)

昇龍道エリア

首都圏

(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)

京阪神地区

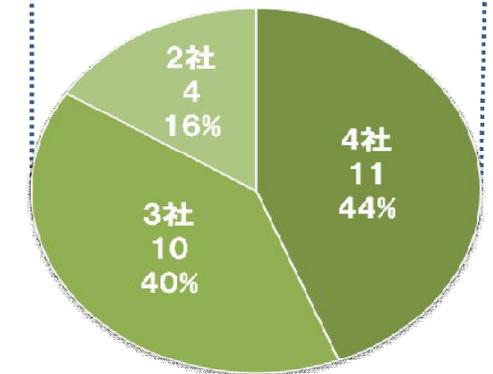
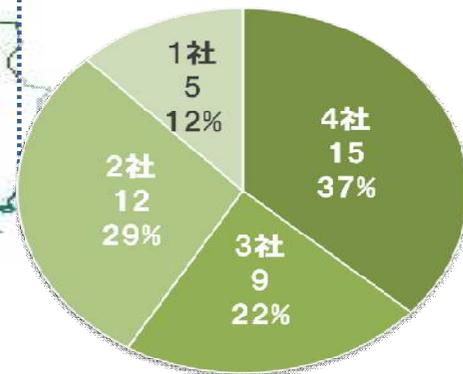
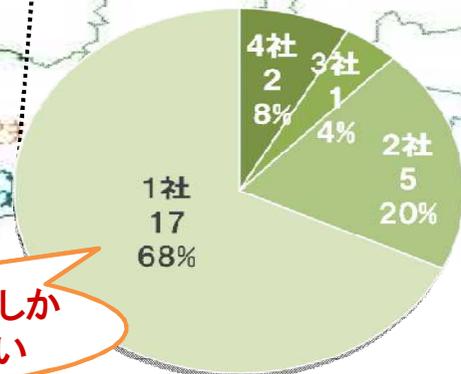
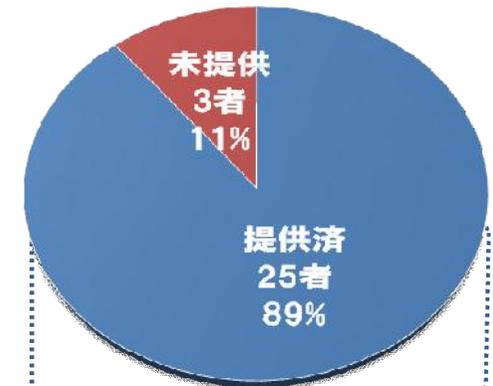
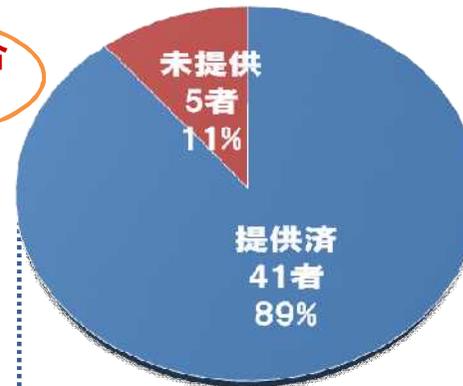
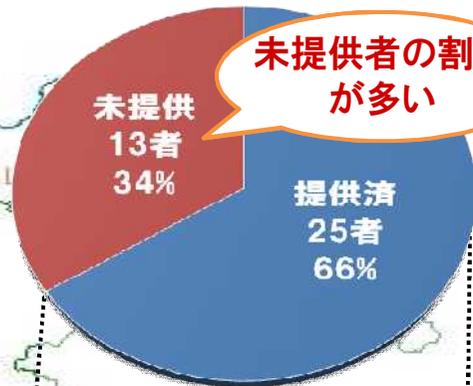
(京都府、大阪府、兵庫県)

大手バス事業者の
データ提供率

うち、複数のコンテンツ
プロバイダ※3に提供する
バス事業者の割合

未提供者の割合
が多い

コンテンツプロバイダ1社にしか
提供していない割合が多い



※3 (株)ヴァル研究所【駅すぱあと】、(株)駅探、ジョルダン(株)【乗換案内】、(株)ナビタイムジャパン【NAVITIME(ナビタイム)】の4社。

中部運輸局では、バス会社やコミュニティバスを運行する自治体交通担当に時刻表情報等の提供を促すため、国庫補助制度を通じた初期費用の一部助成や、主に中部地区で公共交通の利用促進活動を行っている任意団体、「公共交通利用促進ネットワーク」と協働で、コミュニティバスの時刻表情報の電子化や、バス停の現地調査を通じた位置情報のデータ化など、情報提供に必要なデータ収集と電子化の支援を行うとともに、説明会等を通じた周知広報活動を行っています。

鉄道会社A



乗合バス会社B

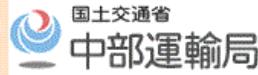


A市コミュニティバス



※ 初期費用の助成：地域公共交通確保維持改善事業を活用し、「時刻表の電子化に伴う費用」の一部を助成します。補助を受けるためには、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく法定協議会で、地域公共交通総合連携計画の作成及び協働推進事業計画の認定が必要です。

支援
①



国庫補助制度を通じて、「時刻情報等の電子化」の初期費用の一部を助成します！ ※

支援
②



公共交通利用促進ネットワーク
バス会社様や自治体様をサポートします！

・停留所、路線マスタの整備 ・停留所位置の調査 ・路線図の作成
・コンテンツプロバイダへのデータ受け渡し(軌道に乗るまで) ・ダイヤ改正や季節ダイヤのフォロー
「公共交通利用促進ネットワーク」は、利用者・交通事業者・行政の橋渡しなど、公共交通に関するボランティア活動を行う任意団体です。構成員は本業の仕事に携わっている傍ら、余暇の時間を利用して活動を行っています。

詳しい資料を準備しています。
お気軽にお問い合わせ下さい！

地域公共交通ネットワークの見える化

検索